

# 田代時報

増刊号

発行所 田代村公民館  
電話 19番  
発行責任者 小川 兵一  
編集責任者 白桃 進  
大根占町神之浜  
三開社印刷部 電 70

## 田代村第二次経済自立化

### 運動推進要綱

#### (一) 趣旨

本村経済の安定向上を  
図るため、昭和二十七年  
第一次経済自立化運動が  
展開され、特に部落組織  
の再編成により協同意  
識に基づく生産増強、共  
同生活の確立、生活の合  
理化を目的に田代村経済振  
興計画を樹立、あらゆる  
角度からその方策の浸透  
を図り目的達成に努めて  
きた。

#### (二) 実施要領

本運動を遂行するに  
あたって、現状を把握して  
組合ならびに農業者が  
それぞれに能力に合った  
計画を樹立、これに従い  
常に行い、かつ経済の安  
定向上を図るものとする。

#### (三) 実施要領

本運動を遂行するに  
あたって、現状を把握して  
組合ならびに農業者が  
それぞれに能力に合った  
計画を樹立、これに従い  
常に行い、かつ経済の安  
定向上を図るものとする。

#### (四) 趣旨の啓蒙浸透

本運動の目的達成を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

本運動の趣旨徹底を  
図るため、部落組織員  
の意欲の高揚が大切であ  
る。本運動の趣旨徹底を  
図るため、次の要領で啓  
蒙浸透を図る。

## 部落振興小組合 規約準則

### 第一総則

第一条 本小組合は○部  
落住民の親和共同の精神  
に則り、共同及び各自の  
自覚、活動と福利を増進  
し、もって組合員の経済  
安定、文化の向上を図る  
ことを目的とする。

第二条 本小組合は○部  
落振興小組合と称する。

第三条 本小組合の組織は  
○部一〇〇部とする。

第四条 本小組合の事務所  
は○部○部○部に置く。

第五条 本小組合は地域内  
の世帯をもつて組織する  
第六 本小組合は○部○部  
の世帯をもつて組織する  
第七 本小組合は○部○部  
の世帯をもつて組織する



田代村振興優良団体並に

1、生産性を高め文化向上と経営の安定を図るためこの要綱を定め成績優秀な団体並に個人を褒賞する。

2、褒賞の対象となる団体並に個人は次のとおりとする。

イ、団体は、小組合単位で全小組合が参加するものとし、必要に応じグループ単位も、（派）とする。

ホ、増肥 耕地一〇アール以上の経営者とその堆肥量  
ハ、共販実績、一〇アール当り販売成績は、全小組合員の耕地面積

---

績  
C、前年に対する比較成績  
長期性の一戸当り貯金  
高並に簡易保険、農協  
共済の一戸当り契約高を  
前年実績と比定し、この

十二月末において目標額を完遂した小組合を一〇〇、一月末に小組合をした小組合を八〇、二月末に完遂した小組合を七〇、未完遂小組合は、達成率

組合を一〇〇として比率計算する。肥育牛、肉豚は市場出頭頭数に採点基礎を乗じ農家一戸当り得点を算出する。

その最高小組合を二〇

農家経済の安定向上は、農業現金収入の増加によって図られる。本村における農業現金収入は単位面積収入が少なく、併せて戸当り収入も少ない。

B、清掃成績  
村内一斉に実施する清掃結果を別に定める検査

牛馬一〇 豚種豚のみ  
一〇 緬山羊  
以上二項目の合計得点を  
もって順位を決定する

物共済掛金をふくむ）  
ハ、農協出資、農協組合員とその出資額  
ニ、畜産、耕地一〇アール以上もしくは、家畜単位〇、二以上の経営者  
小組合を一〇〇として比率計算する。  
B、保険金、共済金の一戸当り成績  
簡易保険、農協共済の一戸当り契約高の最高最小値を一〇〇として比率

付協の運営が重要である。農協の経営の健全化は必要額の出資によって推進される。

よって農協再建計画に基き、昭和三十六年度を最終年度として審査する

C、生産成績  
畜種別採点基礎により市場出場頭数（肉豚は共販実績）の得点を算出し、畜殖単一生産可能枚で

点の最高小組合を一C点の比率計算する。

以上三項目の合計得点の最高小組合を二〇〇として比率計算により採点して比率計算をする。

組合として選出する。  
グルーブの部  
経済基盤の小さい農村  
地帯においては、共同意  
識に基づく生産、生活の増  
大が大切である。

B、飼養成績  
次に定める採点基礎に  
飼養頭数を乗じ、それぞれ  
の採点率を算出する。

牛馬一頭、肉豚四頭、  
山羊一頭、仔豚〇・五頭、  
肥育牛六頭、飼養成績

より一ヶ年)  
B、調査対象  
イ、貯蓄、全小組合員  
とその貯蓄高(簡易保  
険、農協共済をふくむ  
組合、村内郵便所、並に  
信用組合田代支所への貯  
金(保険金、共済金を含  
む)を対象に審査する。  
ロ、長期性貯金の一戸当  
り成

B、資質改善成績  
一胎(胎数)三頭以上の最高出生重(%)  
比比率計算により採点する。

へ、農協出資(二〇〇点)  
農業生産の向上を図り  
生活の安定を期するため

に対する登録家畜頭数の  
最高少組合を五〇とし、  
畜産品評会出場の最高少  
組合を五〇として夫々

總積量を耕地面積で除し一〇アル当り積量の最高小組合を一〇〇として比率計算する。

前年に對する比較成

努力小組合、各小組合とも毎年、各小組合の向上を図ることが最大の目標であり、しかも合的に進展すべきである。よって総合成績採点

団体成績調査要領により審査する。

A、生産成績

次に定める採点基礎に生産頭数を乗じ、それぞれ採点、その最高を二

ハ、農協出資、十二月末、一月末、二月末  
ニ、畜肥、一月末  
ホ、産肥、三月、十月  
ハ、共反更黄、二月末

農作物共済掛金の当該年度並に過年度滞納掛金額に対する、一月末における納入率の最高小组を一〇〇として計算する。

に計画的に実践すること  
が大切であり、団体活動  
において、時間勵行によ  
る計画的な運営によつて  
前期の成果があげられ  
るものである。

審査は四平方米堀取りによりその生産量をもって順位を決定する。

目別採点を行う。  
しかし、部落民個々の経営規模の相違と部落組織の差異を考慮して、公平に審査を行うため審査の基礎を次のとおり定める  
A・調査時期  
現在における小組合力入者による耕地面積は、農業委員会保管の農家台帳による。  
イ、貯蓄(三〇〇点)  
経済情勢の変化と不慮の災害に対処し、併せて

③、帶納額の納入成績  
当該年度課程額と操越  
帶納高の合計に対する。  
一月末における納入率の  
最高小組合を一〇〇とし  
比率計算する。

A、一戸当たり飼養成績  
牛、馬は総牛馬検査に  
数  
の増加と資質の改善に  
より経営の安定を図るた  
め、飼育、販売頭数等対  
象に審査する。

の最高小組合を四〇〇として比率計算により探点する。

ト、公民館活動成績（三〇〇点）

生産増強による家庭経

審査は四平方メートル取りにより、これを乾燥、玄米換算して順位を決定する  
E、陸  
水稲に準じて審査する  
C、甘しょう

(1)、団体  
小組合の部  
本村における経済文化の  
安定向上は、部落個々が  
共同意識に基き生産生活  
の増進を図ることであり

進するため、村税並に農作物共済掛金を対象に審査する。

A、納期内納入成績

村税の課税額に対する納期内納入率の最高小组

本村における畜産の現況は、役畜的な城を脱せしめ、今後畜産主体の経営による農家経済の安定が望まれ、又自給肥料増産による生産性の向上も畜産

C、前年に対する比較成績  
一戸当り〇に一〇・アール当り販売額の前年に対する比較成績の最高小组を二〇〇として比率計算する。

に同じような伸度率によって振興されるとき、  
 めて部落振興と部落民  
 経済文化の向上が図ら  
 るものである。  
 よって種目別選賞と併  
 う場を図り一般農家への  
 栽培技術の参考に供し併  
 せて、農業生産の増加を  
 はかるため、次の作場別  
 競作会を行う。  
 A、水、稲

田代村振興優良団体並に  
個人褒賞審査規程

て、当然果さねばならぬものであり、本村におけるこの成績は例年好成绩を取っているが、農作物の共済掛金のこときものはその成績が悪く、これらの最高小組合を二〇〇として比率計算により採点する。

ニ、畜産（四〇〇点）

食糧需給の現状は米食から、肉、パン食へ移行

ABC三項目の一戸当  
合計得点を前年実績と  
比較、その成績の最高小  
組合を二〇〇として比率  
計算する。

以上三項目の合計得点を最も高小组合を三〇〇として此率計算により採点を総合成績以上取りあげたそれぞれ量で熟熱換算により調査し、一〇アール当り積量の最高を一〇〇堆積量の最高を一〇〇としてそれぞれ此率計算により採点順位を決定する。

5、その褒賞要綱の改廃については、田代村長の諮問に応じ田代村振興大会運営委員会において審議し、振興大会において承認をもとめる。

を一〇〇として比率計算する。

以上四項目の合計得点の最高小组合を三〇〇として比率計算により採点する。

B、総目標の超過成算 昭和三十六年度までの総目標を超過した小组合は、一パーセント当り五

牛馬一〇、肉豚四、緬山羊一、仔豚〇、五、肥育牛六、  
家畜共済加入成績  
共済対象牛馬に対する  
加入率の最高小組を一  
実績

イ、堆肥  
堆肥増産の必要性は団体成績採点要領に記したとおりであり、特に個人は各小組合より三点以上を出品し、単年度実績を

ロ、個人は次の項に定める種目に参加したものと  
する。

4、堆肥、畜産、競作（水稲、甘しょ、陸称）  
審査の結果、その成績

成績の最高小組合を二〇〇として比率計算する。  
納税貯蓄成績

に〇、七を乗じたものを  
得点とする。  
目標額を超過した場合

として比率計算により  
点を附し、以上三項目  
合計得点の最高小組合  
として比率計算により  
状態で、生産費引下げ  
に努めながら現金収入増  
加を図ることが大切であ  
る。

頭により採点し戸当り  
点の最高小組合を一〇  
として比率計算する。